

青翔中学校 ホームページ用 Q & A

授業等について

Q 1 県立中学校ですが、授業は県立高校の先生が担当するのですか？

A 1 基本的には、高校の教員で中学校免許を所有する教員が指導します。6年間の教育課程について、高校での学習内容を視野に入れ、また大学入試を意識しながら指導します。

中高一貫校の6年教育という強みを最大限に生かそうと考えています。
(本校には、中学校での教諭経験がある者もいます。)

Q 2 先取り学習があると聞きましたが、授業の進度は速いのでしょうか？

A 2 心配されることはありません。仮に理解不足の教科が出てきても、補習等で対応します。

先取り学習についても、該当する教科は系統性のある数学、理科、英語などが対象になります。

Q 3 県教育委員会リーフレットに示されたように、中学校3年生から高校の内容を先取り学習をするのでしょうか？

A 3 教科(数・理・英)によっては、「先取り学習」を中学校1年生から実施します。

Q 4 夏休みのような長い休みにも、授業はありますか？

A 4 現在は考えていません。学校で補習や講座(特別授業)を実施予定です。

ただ、2学期の始業式が8月下旬に、また終業式が市町村立中学校よりも少し遅い時期になるかもしれません(他の学期も含め、現在、検討中です)。

**Q 5 一部の授業で分割、少人数指導があると聞きました。どの教科でするのですか？
学習内容や、進度が違うのですか？**

A 5 学習内容の理解を深め、生徒の皆さん一人一人へのきめ細かな指導をするために、数学、理科、英語の3教科について、クラスを2つに分けて少人数指導を実施する予定です。

学習内容も進度も同じです。少人数指導の方が、生徒一人一人に教員の目が行き届き、より効果的です。そして、高校3年時には「受験力」をもった生徒に育つよう心掛けて指導します。

ただ、学習が進み、成績に大きな差がでてくれば、習熟度別による分割があるかもしれません。

Q 6 少人数指導の分け方は習熟度別ですか？

A 6 いいえ、単純に2クラスに分けようと考えています。しかし、生徒の皆さんの学習状況や様子を見て、その都度最適な方法を取り入れる予定です。その一つの方法として、習熟度別学習等も考えています。

Q 7 教科書はどうなりますか？

A 7 使用予定の教科書は「教科書等一覧表」のとおりです。

なお、教科によっては副教材を使用予定ですが、「教科書等一覧表」に記載しています。

Q 8 青翔中学校の特色ある授業はどんなものがありますか？

A 8 カリキュラムでは、地元の市町村立中学校とあまり違いがありません。

しかし、高等学校の教員が中学生を指導することで、高校の内容の先取りや大学入試を意識した授業になります。市町村立中学校ではいわゆる「進学校」はありません。この点が本校の大きな特色といえます。

そして、「タブレットや電子黒板」を使った先進的な授業を取り入れていきます。また、英語の授業ではALT(外国人指導助手)を積極的に活用し、英会話も重視します。

Q 9 青翔タイムはどんなことをするのですか？

A 9 全部は決まってませんが、主に、「数学・英語」の基礎学力の定着を徹底的に目指し、また「理科」では発展的な学習や探究活動を行う予定です。

また1週間のうち1回は、1クラスを4つのグループに分けて、本校の英語科教員とALT(外国人指導助手)4人による、各グループ別「英会話」学習をします。

これは、中学校2年、3年でも続ける予定です。中学校卒業時には、「全員が日常的な英会話ができる」ことや、英検準2級等の取得をめざします。

学校行事について

Q 1 遠足や体育大会などの学校行事は地元の公立中学校とかわりませんか？

A 1 はい。ほとんど同じだと考えてください。ただ、体育大会、文化祭のように学校全体に関わる行事では、高校生と一緒に実施します。（体育大会、文化祭、SSH関連行事、講演会等）

Q 2 修学旅行はあるのですか？

A 2 何か修学旅行のようなものを実施したいと思っています。修学旅行となるのか、宿泊を伴う体験的なものにするのか考えていきたいと思っています。本校ならではの、魅力あるものにしたいと思っています。（従って、行き先・時期等 未定です。）

Q 3 家庭訪問はあるのですか？

A 3 あります。

Q 4 青翔中学校ならではの特色ある学校行事を教えてください。

A 4 SSHの取組と関連して（SSHに関するQ&A参照）、年1回の科学講演会、各学期ごとのサイエンススクエア（公開大実験）などです。なお、夏期休業中における校外での研修等も検討しています。
また、大学（研究室）訪問なども検討しています。

SSHについて

Q 1 青翔高校でSSHの行事に参加できますか？

A 1 高校進学時にSSHコースの希望をとり、希望があればSSHコースに進んで、SSHの諸行事に参加できます。

Q 2 中学校でSSHの行事に参加できますか？

A 2 高校生が活動しているところに参加する形になります。（下記 枠内参考）

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 学校全体行事
・科学講演会（中・高で）
・サイエンススクエア（中・高で）
<input type="checkbox"/> 希望者行事
・星空観望会（中・高で）
・自然観察（中・高で） |
|--|

Q 3 中学校では、「科学の甲子園」や数学オリンピックなどの各種オリンピックに参加できますか？

A 3 「科学の甲子園ジュニア」や「日本ジュニア数学オリンピック」に参加できます。全国大会に出場し活躍できるように、本校の教員がしっかり指導するので、頑張ってください。

その他

Q 1 ホームルームクラスの教室は高校生と同じ建物ですか？

A 1 同じ建物になります。

Q 2 制服は学生服でしょうか？

A 2 青翔高校の制服デザインを基本にしたいと思っています。ただ、中学校と高校が区別できるように、ネクタイやリボン、また制服の胸のエンブレムの色を変える方向ですすめています。

Q 3 自転車通学は可能ですか？

A 3 自宅から学校までの距離によって許可する方向で現在検討中です。

Q 4 青翔高校はタイと交流していますが、中学校でも交流できますか？

A 4 はい。青翔高校が姉妹校を結んでいるタイのサイエンスハイスクールも中等教育学校です。その中学生とも交流する予定です。普段は、英語によるメールやスカイプ（インターネットテレビ電話）で交流します。青翔タイム（「授業等について」のQ & A 9を参照してください）の英会話習得の成果を、実際に試すことができます。生徒の相互交流も考えています。

Q 5 地域の中学校と関わる（交流する）ことはありますか？

A 5 青翔中学校は県立中学校で、御所市立の中学校ではありませんので、市中体への加盟や音楽祭など御所市立中学校のイベントへの参加は考えていません。高校が地域（地元小・中学校、企業、地元イベント等）との連携をすすめており、そのような場面への参加はあるかもしれません。

Q 6 地元の公立中学校への進学と違い、周りは知らないお友達ばかりになる可能性が高く、親としてはすごく不安なんです。

A 6 そのとおりだと思います。お子さん、保護者の皆様が不安をもたれないようにできる限りの支援をし、安心して学校生活を送ることができる環境作りをしたいと思っています。

具体的には、入学後すぐに、お子さんの緊張した心を解きほぐし、子どもたちがお互いを理解し合うことを目的とした宿泊研修を実施します。

また4月～5月には、大阪樟蔭女子大学、奈良大学（予定）の専門家に支援してもらい、グループエンカウンター等による人間関係づくり、学級づくりを重点的に行い、スムーズに学校生活が始められるようにします。

Q 7 図書室は利用できますか？

A 7 はい。高校生と一緒に利用することになります。現在、中学生向けの本を並べる準備をしています。

Q 8 保健室はどうなりますか？

A 8 高校生と一緒に利用することになりますが、中学生が気軽に利用できる環境になるように配慮していくつもりです。

Q 9 部活動はできますか？

A 9 検討中です。

Q 10 来年度募集生の男女数の比は決まっているのですか？

A 10 生徒募集に当たって、男女数の比とは無関係に合否判定をします。

Q 11 育友会、同窓会は高校と同じですか？

A 11 育友会については一緒にする予定です。中学だけの同窓会については、今のところ予定していません。進学して青翔高校生になれば、そのまま現行の同窓会（「まほら会」）にはいってもらいます。

Q 12 青翔高校は理数科の学校ですが、高校卒業後の進学先は文科系方面は可能なんですか？

A 12 はい、可能です。高校3年生では、人文科学方面など、国語、社会を重視した入試にも対応できるコース選択を準備します。